

平成28年度 社南公民館 事業方針

基本方針

社南地区は福井市の中心部から南西に約 5km のところに位置し、人口は 13,135 人（平成 28 年 3 月現在）で、今日までわずかずつですが増え続けている。

また、高齢化率は、現在 21.5% で市内で 4 番目の低さにある。近年、振興住宅の増加や核家族の進行に伴い、地域とのふれあいやつながりなどの人間関係の希薄化や連帯感の欠如が顕著になり、地域コミュニティ機能が衰退しつつある。

このような中で、公民館は地域住民の地域課題や生活課題を把握し、その解決に向けた取り組みが必要とされている。公民館運営審議会と連携を密にし、以下の取り組みを行うことで、地区住民一人ひとりが生涯にわたって心豊かで生き甲斐を持った生活を送れるよう、生涯学習の充実に努める。

また、社南地区も今後、人口減少時代に入ることが危惧されるので、若者の定着や魅力ある地域づくりに各団体と連携のもと取り組んでいく。

実施方針

- ・ 高齢者が、はつらつと生きがいのある日々を送るため、講演会や音楽会・体験ツアーなど、楽しく意欲的に学ぶことができるよう事業の充実を図る。
- ・ 青少年が様々な事業を通して、地域の一員である自覚をもつことができるように地域と連携した企画に取り組む。
- ・ 地区内を歩きながら、その町内の今昔を聴き取り、情報を発信することで、あらためて自分の住むまちを見直し、郷土への愛着や誇りを次世代へ伝えていく方法を探る。
- ・ 子どもが心身ともに健やかに育つよう、生きる手本となるべき親が明るく健康で前向きになるための情報を収集・共有できるしくみを作る。
- ・ 自主グループの指導や育成のための連絡会を開催し、公民館活動の充実・活性化を図る。
- ・ 地域住民が、公民館事業等を通じ、誰もが楽しみながら参加できるよう公民館だよりやホームページ等を充実させ、多様な情報提供を行う。
- ・ 地域の諸団体の会長会議を行い、情報交換や連絡調整、様々な事業の連携を図り、地区の活性化につなげる。
- ・ 地域の連帯感を深めるため、自治会連合会と連携して、地区行事の推進を図る。
- ・ 健康的で心豊かな生活を送るために、食について新しい角度から学び、日常生活に活かしていく。
- ・ 人口減少対策として、はたちのつどいの開催、UI ターンの促進、若者の地域社会への参加を促すための学習を実施し、青年グループの育成を目指す。
- ・ 2018 年に開催される「福井しあわせ元気国体」に向けて、一人ひとりがそれぞれの立場で出来ることを探り、様々な形で大会に主体的に参画することを目指す。
- ・ 様々な国の食・文化・言語を楽しく学び、私たちの生活に様々な形で波及しているグローバル化に対応する国際人を目指す。